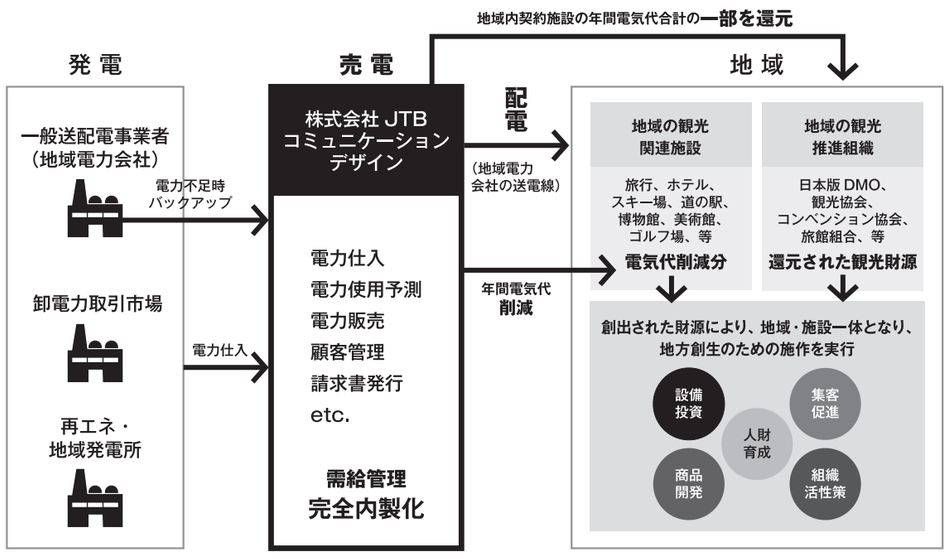
業界発展に寄与する優良カンパニー

企業紹介特集

電気料金の削減と地方創生に貢献します

■ 需給管理を完全内製化
■ 電気料金売上の一部を観光財源に還元

私たちが貢献したいこと。それは観光産業、地域全体の躍動に貢献できる電力供給。もちろん電気の品質も電力供給の安定性もこれまでと同じ。違うのは料金削減率の高さと地域への想い。経験豊富なプロフェッショナルを配置し、需給管理を完全内製化。独自のロジックでこれまで以上にお得な電気料金を実現します。さらに地域内の電気料金の一部を観光財源のために還元。地域活性化の財源とすることを可能にします。



お問い合わせは
Jtb Communication Design
JTB コミュニケーションデザイン　地方創生・新電力推進チーム　☎ 03-5657-0622

JTBコミュニケーションデザイン

売電サービス

JTBコミュニケーションデザインは2017年5月から、地域の旅館・ホテルなど観光施設やレジャー施設など観光関連事業者を中心に電力供給を開始した。観光関連の事業者に電気料金削減を通して経営資源を確保してもらうとともに、電気料金の売り上げの一部を観光財源として地域の組織団体に還元することで、地方創生・観光立国の実現に貢献する。

電気は貯めておくことが難しく、また需要がある以上、送電しなければならないため、時々刻々と変動する需要量に合わせて供給量を一致させ続ける必要がある。この需要と供給のバランスをとることを需給管理と言う。

地域電力会社は全ての顧客を差別してはならないと電気事業法で定められているため、電気料金も統一されている。対して、新電力会社は顧客の利用状況に応じて電気料金を設定することが認められている。JTBコミュニケーションデザインでは、需給管理業務に長年携わってきた専門家を社内に配置し、独自のロジックで、最適な需給管理を行っている。

工事費用や手続きに伴う費用は一切発生しない。面倒な手続きも要らず、書類手続きのみで契約の切り替えが可能だ。申し込みから切り替えまでの期間は2カ月半から3カ月程度かかる。

まず中部エリアを起点として電力供給をスタート。すでに信州昼神温泉「昼神グランドホテル天心」や伊勢志摩「岩戸屋」をはじめ観光・宿泊・レジャー施設など観光関連事業者を中心に中部エリアで約70施設の導入実績がある。18年4月からは全国（沖縄除く）に電力供給を行っていく。

地方創生・観光立国に貢献

■企業概要

本　　社　東京都港区芝３の23の１セレスティン芝三井ビルディング12・13Ｆ
創　　業　1988年４月８日
事業内容　イベント・会議・展示会の企画運営、プロモーション、人材育成・組織活性、施設運営、地域活性、売電事業など
資 本 金　１億円　　従業員数　約1231人（2017年11月現在）

新日本コンピュータサービス

伊原社長

旅館・ホテル専用システム

新日本コンピュータサービスは、旅館・ホテル専用のコンピューターシステム開発に関わりおよそ40年のキャリアを持つ。開発、製造、販売、そしてアフターフォローまで一貫して行う製販一体体制を構築。ユーザーから「安価で使いやすいシステム」と好評だ。同社の伊原成美社長に新年度の事業方針を聞いた。

◇

――最近のユーザーの志向は。

伊原　以前はフロント会計や予約業務をスムーズに行いたい、業務を合理化したいというニーズが多かった。しかしここ1、2年は、宴会場や調理場など、サービスの現場で働く人が働きやすくなるようなシステムへのオーダーが増えている。

今は人の確保が難しい時代。現場作業の一層の効率化が求められている。わが社のシステムで現場の業務を効率化できないかという相談がすごく増えている。システムにより100の業務を70に減らせば、残りの30の力をほかの業務に生かせるわけだ。

今、旅館さんで引き合いが多いのは、宴会場で飲み物など追加のオーダーを受ける際に、タブレット端末でその情報を入力し、フロント会計のシステムと連動させて間違いのない会計を実現するシステム。また料理メニューの変更や追加があった際に、その情報をフロントから調理場のモニターに即時に伝えるシステムも引き合いが増えている。現場作業が楽になるとともに、人的ミスも防げる。

一方、他のメーカーとのコラボも増えている。例えば自動精算機と当社のフロント会計システムを連動させて、朝の会計業務を省力化するシステム。会計業務をほぼ自動化して、生産性向上に実績を上げている旅館さんが既にいらっしゃる。

――予約管理、顧客管理、フロント会計を行うトータルシステムで、新シリーズ「フューチャーV」が開発された。

伊原　従来の「フロントシステムVシリーズ」をさらに進化させ、先ほど申し上げた他のメーカーとのシステム上のコラボや、お客さまからのカスタマイズの要望に、より柔軟に対応できるようにした。名前通りの「未来志向」のシステムだ。大規模から中小規模まで、どの規模の旅館さんにも対応できる。クラウド版などのバージョンもラップしている。スマートは操作性が抜群によく、お手頃価格でユーザーから根強い人気がある。BIZは今後、シティホテルやビジネスホテルの大幅増が予想されるので、当社としても強化をしなければと考えている。

さらに、CTIシステム、ウェブ予約との連動システムなど、オプションシステムも豊富に用意している。

――会社は創立40年。ここまでユーザーに支持されている秘訣は。

伊原　製品自体もそうだが、アフターフォロー面で高い評価をいただいている。

またユーザーである旅館・ホテルさんの生の声を丁寧に聞いて商品開発に生かしている。時代の変化を敏感に捉えるとともに、お客さまごとのニーズにできる限りの対応をしている。

これまで延べ4600軒、今は約900軒のユーザーがいらっしゃる。私たちは旅館・ホテルさんに学び、ここまで歩んでこられた。これからもお客さまの声を謙虚に受け止め、商品開発に生かしたい。

――40周年記念の商品やサービスなどは。

伊原　商品内容やサービス、価格面で、より一層お客さまに還元したいと思う。

――読者に向けて年頭のメッセージを。

伊原　2020年の東京五輪に向けて、旅館・ホテルの需要は一層高まっていくだろう。私たちもシステム面で旅館・ホテルの皆さまのサポートをしていきたいと思う。

2月の国際ホテル・レストラン・ショーをはじめ、旅館・ホテルの皆さまと直接お会いする機会には、安価で、操作性がよく、アフターフォローも充実しているという、当社の特長を大いにアピールしていきたい。

未来志向のシステム 現場作業の効率化に

フロント会計機能では、日別や月別、また客層別、エージェント別の売り上げデータを集計、把握できる。売り上げ実績の推移が分かりやすく示され、今後の経営戦略を立てる上で参考になる。今後はユーザーがより高度な戦略を立てられるよう、システムの磨き上げを図りたい。

システムはこのほか、必要最小限の機能を備えた中小旅館さん向けの安価なシステム「フロントシステムスマート」と、ビジネスホテルに特化したシステム「フロントシステムBIZ」をラインアップ用意している。

■企業概要

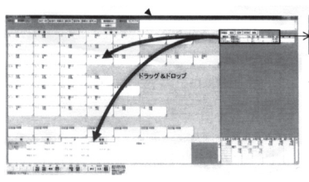
本　　社　栃木県宇都宮市泉が丘５の７の11
創　　業　1978年
事業内容　コンピューターと関連機器の販売、運用指導、保守管理、ソフトウエアの開発・販売・保守
資 本 金　2000万円

40年の実績と未来志向のニーズをベースに開発!!

ホテル旅館トータルソリューション
Future V ～フューチャーV～

あらゆる規模に対応可能な未来志向型最新システム！

POINT1　更に見やすく、使いやすくなった予約機能！！

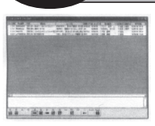


・画面右側に宿泊客、日帰り客、未部屋割り、仮予約、募集の一覧が表示されます
ボタン1つで表示されるステータスを変更できるのであらゆる運用形態に対応できます

・画面下部には食事会場・宴会場・会議室等を表示。一目で館内全体の空き状況を把握できます
・部屋割り、会場押さえは右側一覧からドラッグ＆ドロップで簡単操作

POINT2　送客通知システム連動（1WAY）を標準搭載

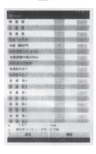
※2WAY はオプションにて可能



TL-LINCOLN　らく通　手間いらず　ねっぱん　らくじゃん

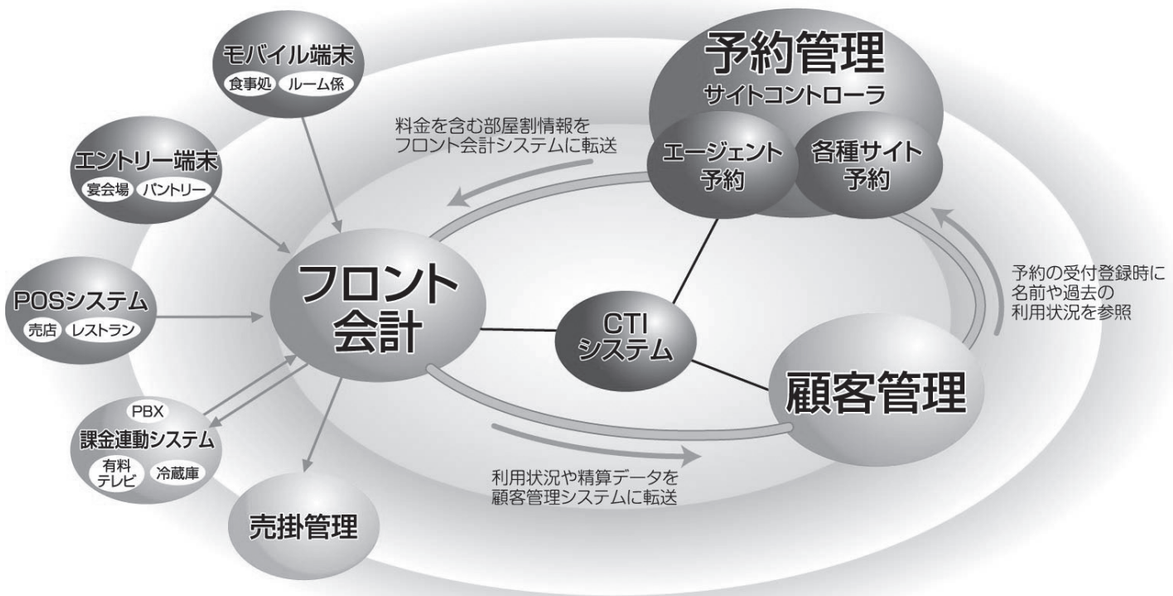
・サイトコントローラーとの連動により、予約入力の手間、ミスを軽減することができます
※サイトコントローラー販売元と別途連動契約が必要な場合があります

POINT3　スマートフォン・タブレットを利用した新オプションシステム



オーダリングシステム
・汎用タブレット、スマートフォンを利用することで導入コストを抑えることができます
・フロント会計システムと連動し、入力の手間が軽減されます

チェックイン署名システム
・フロント混雑時にラウンジ等、離れた場所でチェックイン作業をすることができます
・ご署名いただいた内容をjpg化し、予約データに貼り付けることができます



姉妹システム

充実したシステム内容で操作は簡単、価格は安く！
コンパクトなシステム　**フロントシステム スマート**
プレチェックイン　フロント会計　顧客管理

充実のシステム内容、驚きの価格
ビジネスホテル専用システム　**フロントシステムBIZ**

新日本コンピュータサービス株式会社
〒321-0952 宇都宮市泉が丘5－7－11
TEL.028-660-1160㈹ FAX.028-660-1161
URL　http://www.njcs.co.jp/
東京オフィス
〒162-0845 新宿区市谷本村町 3-19 千代田ビル 704
TEL.03-6457-5407 FAX.03-6457-5408